

- 問1 天智天皇の後継者争いに勝利して即位した天武天皇が、その後の政治において目指した国家のあり方として、最も適切な説明はどれですか。
(2026年 三重公立入試 類似)
1. 天皇を中心とした強力な中央集権による律令国家の建設
 2. 有力な貴族が政治の実権を握り、天皇を補佐する摂関政治の確立
 3. 地方の豪族がそれぞれの土地を私有し、独立した権限を持つ封建制の導入
 4. 武士が政治の表舞台に立ち、幕府を開いて軍事力を中心に統治する仕組み
- 問2 663年に朝鮮半島で起きた白村江の戦いにおいて、日本（倭）が唐・新羅の連合軍に敗北した後、国内で取られた国防対策の説明として最も適切なものを選びなさい。
(2016年 愛媛公立入試 類似)
1. 九州の大宰府付近に水城を築くとともに、防人を配置して大陸からの侵襲に備えた
 2. 博多湾の沿岸に石築地（元寇防壁）を築き、集団戦法を用いる敵の侵入を防いだ
 3. 蝦夷（えみし）の抵抗を抑えるために多賀城を築き、坂上田村麻呂を征夷大将軍に任じた
 4. 外国船の来航を制限するため、長崎の出島のみでオランダや中国との貿易を認めた
- 問3 法隆寺の五重塔などの伝統的な建築物には、地震の揺れを逃がす仕組みとして「心柱（しんばしら）」という技術が使われています。この心柱の構造を応用し、中心部に鉄筋コンクリート製の筒を配置して制振効果を高めている現代の建造物を選びなさい。
(2020年 徳島公立入試 類似)
1. 東京スカイツリー
 2. 瀬戸大橋
 3. 東京都庁舎
 4. 明石海峡大橋
- 問4 現存する世界最古の木造建築である法隆寺の金堂に安置されている、釈迦三尊像などの仏像に見られる彫刻様式の特徴を説明したものととして適切なものはどれか。
(2017年 岐阜公立入試 類似)
1. 中国の北魏などの影響を受け、アーモンド形の目や、アルカイック・スマイルと呼ばれるかすかな微笑みが表現されている。
 2. 平安時代の貴族の好みを反映し、奇木造の技法によって穏やかで優美な表情に仕上げられている。
 3. 鎌倉時代の武士の力強さを象徴し、血管や筋肉の動きを写実的に表現した力強い造形である。
 4. 唐の時代の豊かな影響を受け、丸みを帯びた顔立ちと豊かな体格が強調された写実的な様式である。
- 問5 645年、中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我氏をたおしたことをきっかけに始まった政治改革では、どのような国家体制を目指したか。最も適切なものを選びなさい。
(2019年 香川公立入試 類似)
1. 天皇を中心とした中央集権的な国づくり
 2. 有力な豪族による合議制に基づいた政治
 3. 武士が政治の実権を握る封建的な仕組み
 4. 外国の王をトップに据えた国際的な統治
- 問6 7世紀後半に起こった壬申の乱について、その出来事の原因や結果を説明した文として最も適切なものはどれか。
(2017年 高知公立入試 類似)
1. 天智天皇の後継者をめぐって起こり、勝利した大海人皇子が天武天皇となって天皇中心の国づくりを進めた。
 2. 地方武士の不満が高まったことで発生し、平将門が関東で自ら「新皇」を名乗って朝廷に反旗を翻した。
 3. 天皇を退位したあとも政治の実権を握ろうとした白河上皇が、藤原氏の摂関政治を抑えるために院政を開始した。
 4. 仏教勢力の影響を排除し、政治を立て直すために、桓武天皇が都を平城京から平安京へと移した。
- 問7 7世紀の東アジアの情勢について、朝鮮半島の北部に位置する国家が唐から大規模な軍事攻撃を受けたことで、日本（倭）を含む周辺諸国の国際的な緊張が高まった状況を説明した文章があります。この文章の中で、唐の攻撃の対象となり、東アジアの緊張の一因となった国家として正しいものを選びなさい。
(2020年 徳島公立入試 類似)
1. 高句麗
 2. 新羅
 3. 百濟
 4. 加耶（任那）
- 問8 天智天皇が白村江の戦いでの敗北後に進めた、国家体制を整えるための改革において、670年に作成された日本初の全国的な戸籍の名称として正しいものを選びなさい。
(2026年 埼玉公立入試 類似)
1. 庚午年籍
 2. 庚寅年籍
 3. 大宝律令
 4. 班田収授法
- 問9 672年に発生した古代日本最大の内乱である「壬申の乱」は、どのような状況下で起こった出来事ですか。その背景として最も適切な説明を選びなさい。
(2019年 香川公立入試 類似)
1. 天智天皇の死後、その跡継ぎとなる皇位継承をめぐって、天皇の弟と子の間で争いが起きた。
 2. 聖徳太子の死後、蘇我氏が政治の実権を握り、独裁的な政治を行ったことに不満が募った。
 3. 大化の改新を進める中大兄皇子に対して、旧勢力の貴族たちが一斉に反旗を翻した。
 4. 唐と新羅の連合軍に敗れた後、国防体制の整備をめぐって朝廷内が二つの勢力に分かれた。
- 問10 7世紀後半、日本（倭国）は朝鮮半島への出兵で大敗したことをきっかけに、急速に国家体制の整備を急ぐこととなりました。この時期の歴史的な流れについて説明した文として、正しいものはどれですか。
(2020年 奈良公立入試 類似)
1. 白村江の戦いでの敗戦後、国内の守りを固める必要が生じ、のちに壬申の乱を経て実権を握った天武天皇らが藤原京の造営や律令の整備を進めた。
 2. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に勝利したことで、日本は朝鮮半島での影響力を強め、その記念として藤原京を造営した。
 3. 壬申の乱で勝利した持統天皇が、百濟を救援するために白村江の戦いを引き起こし、その戦費をまかなうために藤原京から平城京へ遷都した。
 4. 藤原京を造営した後に白村江の戦いが起き、その混乱に乗じて壬申の乱という後継者争いが発生した。
- 問11 律令制度に基づく中央官制において、神事をつかさどる神祇官とともに、政治の最高機関として位置づけられた組織を何といいますか。その下に八省を従え、実務を統括した名称を答えなさい。
(2024年 山梨公立入試 類似)
1. 太政官
 2. 摂政
 3. 六波羅探題
 4. 評定衆
- 問12 663年、日本（倭）は朝鮮半島の南西部に位置していた国を復興させるために大軍を派遣しましたが、中国大陸の唐と朝鮮半島の新羅による連合軍に大敗しました。この出来事を何といいますか。
(2024年 香川公立入試 類似)
1. 白村江の戦い
 2. 壬申の乱
 3. 刀伊の入寇
 4. 文永の役
- 問13 飛鳥時代、推古天皇の摂政であった聖徳太子（厩戸皇子）は、冠位十二階の制定とともに「十七条の憲法」を定めました。この法令が制定された主な目的として最も適切なものはどれですか。
(2024年 静岡公立入試 類似)
1. 天皇の命令に従うことなど、役人が守るべき道徳や政治を行う上での心構えを示すため
 2. 新しく開墾した土地を、期限を設けずに永久に私有することを認めるため
 3. モンゴル帝国のフビライ・ハンによる侵襲に備え、全国の武士を統制するため
 4. 戦後の民主主義に基づき、個人の尊厳を重んじる教育の理念を確立するため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 天皇を中心とした強力な中央集権による律令国家の建設	壬申の乱に勝利して絶大な権力を手にした天武天皇は、それまでの豪族たちの勢力を抑え、天皇に権力を集中させることを目指しました。この方針は後の大宝律令の完成へとつながり、日本における法に基づく統治（律令国家）の基礎となりました。
問2	答え 1 九州の大宰府付近に水城を築くとともに、防人を配置して大陸からの侵攻に備えた	白村江の戦いで敗れた日本は、唐や新羅による日本本土への侵攻を恐れ、九州の北部に「水城」や「朝鮮式山城」を築いて防御を固めました。また、北九州の沿岸を守る兵士として、東国出身者を中心とした「防人（さきもり）」を配置しました。石築地は鎌倉時代の元寇、多賀城は平安初期、出島は江戸時代の出来事です。
問3	答え 1 東京スカイツリー	五重塔の内部には中心を貫く独立した「心柱」があり、各層と固定されていないために地震の際に揺れを相殺する役割を果たしています。この古代からの知恵は、高さ634メートルを誇る東京スカイツリーの設計において「心柱制振」という最新技術として活用されており、歴史的な伝統技術が現代の先端建築の安全性を支える貴重な事例となっています。
問4	答え 1 中国の北魏などの影響を受け、アーモンド形の目や、アルカイク・スマイルと呼ばれるかすかな微笑みが表現されている。	飛鳥文化の仏像、特に法隆寺金堂の釈迦三尊像は、鞍作止利（止利仏師）によって制作された。中国の北魏の様式を継承しており、左右対称の幾何学的な衣のひだや、独特の微笑みを浮かべた表情にその特徴が見て取れる。
問5	答え 1 天皇を中心とした中央集権的な国づくり	蘇我氏を打倒した後に始まった大化の改新は、それまで有力豪族が持っていた権力を集約し、天皇を中心とした新しい国づくりを目指すものでした。この改革により、土地や人民を国家が直接支配する「公地公民」などの制度が整えられていきました。
問6	答え 1 天智天皇の後継者をめぐって起こり、勝利した大海人皇子が天武天皇となって天皇中心の国づくりを進めた。	壬申の乱は、大化の改新から続く律令国家形成の過程で発生した極めて重要な内乱です。勝利した天武天皇は、それまでの豪族中心の政治から、天皇に権力を集中させる政治体制へと移行させ、後の大宝律令の完成へとつながる基礎を固めました。他の選択肢は、8世紀末から11世紀にかけての異なる時代の出来事です。
問7	答え 1 高句麗	7世紀、朝鮮半島の北部を支配していた高句麗は、中国を統一した隋やそれに続く唐と激しく対立し、度重なる攻撃を受けました。この強力な唐の動きは朝鮮半島全体や日本にも大きな危機感を与え、日本の国内政治が中央集権化へと向かう国際的な背景となりました。新羅は後に唐と結んで、高句麗や百済を滅ぼすこととなります。
問8	答え 1 庚午年籍	天智天皇は、唐や新羅の連合軍が百済を滅ぼし、その後の白村江の戦いで日本軍を破ったことを受け、日本国内の統治を急ぎ強化しました。その具体的な施策として作成されたのが「庚午年籍」です。これにより、それまで氏姓制度によって豪族が支配していた人民を、国家が直接把握する仕組みが作られ始めました。選択肢にある「庚寅年籍」は持統天皇の時代に作成されたものであり、区別が必要です。
問9	答え 1 天智天皇の死後、その跡継ぎとなる皇位継承をめぐって、天皇の弟と子の間で争いが起きた。	天智天皇の跡継ぎをめぐり、弟の大海人皇子と、天皇の子である大友皇子が対立したことが原因です。この争いに勝利した大海人皇子は天武天皇として即位し、天皇を中心とした律令国家体制の整備をさらに加速させることとなりました。
問10	答え 1 白村江の戦いで敗戦後、国内の守りを固める必要が生じ、のちに壬申の乱を経て実権を握った天武天皇らが藤原京の造営や律令の整備を進めた。	663年の白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した倭国は、大陸からの侵攻に備えて防衛を強化するとともに、強力な中央集権国家を形成する必要に迫られました。その後、672年に起きた壬申の乱に勝利した天武天皇、およびその跡を継いだ持統天皇によって、日本初の本格的な都城である藤原京の造営が行われ、律令国家の仕組みが整えられていきました。
問11	答え 1 太政官	律令国家の統治機構は「二官八省」と呼ばれます。その中核である太政官は、中務省や式部省といった八つの実務機関（八省）を指揮し、国の政務全般を決定する最高行政機関としての役割を果たしました。
問12	答え 1 白村江の戦い	660年に唐と新羅の連合軍によって滅ぼされた百済を復興させるため、日本は大規模な援軍を送りましたが、朝鮮半島の白村江（はくすきのえ）で大敗を喫しました。この敗戦の結果、日本は朝鮮半島における影響力を失い、国内の守りを固める政策へと転換することとなります。
問13	答え 1 天皇の命令に従うことなど、役人が守るべき道徳や政治を行う上での心構えを示すため	聖徳太子は、豪族どうしの争いを鎮め、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を築くことを目指しました。そのため、役人が守るべき道徳的な規範として「十七条の憲法」を定め、「和を以て貴しとなす」という精神や、天皇の命令への服従を説きました。土地の私有を認めたのは奈良時代の墾田永年私財法、教育の理念については戦後の教育基本法の内容です。